学校番号	1101

令和２年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新　数学Ａ　（数研出版）						
副教材等	パラレルノート数学Ａ　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では，課題に対して，自ら考え，周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で，自分の考えを発表したり，議論したりする活動を行います。
・ノート，教科書，問題集を用意してください。
・課題は定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

場合の数と確率，図形の性質または整数の性質についての基礎的な知識や技能を修得します。また，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにします。さらにそれらを活用する態度を身に付けることを目標とします。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:数学的な見方や考え方	c:数学的な技能	d:知識・理解
観点の趣旨	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらの事象の考察に活用しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して、場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。
評価方法	確認テスト 単元テスト 記述の点検（ノート，ワークシート，問題集等） 観察等	単元テスト 定期テスト 記述の点検（ノート，ワークシート，問題集等） 観察等	確認テスト 単元テスト 定期テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 定期テスト 記述の点検（ノート，ワークシート，問題集等） 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	場合の数と確率	集合	○	○	○		a:日常生活との関連 b:記号や図で表現できる c:公式を用いて個数を求める d:用語・記号・公式の利用	確認テスト 単元テスト 定期テスト 記述の点検 観察等
		場合の数「順列・組合せ」	○		○	○	a:日常生活との関連 b:記号や図で表現できる c:公式を用いて数を求める d:用語・記号・公式の利用	
		確率	○		○	○	a:身近な試行の確率への興味 b:試行の結果を集合で考える c:公式を用いて確率を求める d:用語・記号・公式の利用	
		独立な試行と確率			○	○	a:独立な試行への興味 b:独立試行を直観的に考える c:公式を用いて確率を求める d:用語・記号・公式の利用	
後期	図形の性質	三角形の性質	○		○	○	a:三角形への興味 b:補助線を引いて考える c:公式を用いて辺・角を求める d:　用語・記号・公式の利用	確認テスト 単元テスト 定期テスト 記述の点検 観察等
		円の性質	○		○	○	a:円を含む図形への興味 b:補助線を引いて考える c:公式を用いて辺・角を求める d:　用語・記号・公式の利用	
	整数の性質	約数と倍数	○		○		a:数の体系への興味 b:倍数の判定ができる c:公倍数・公約数を求める d:素因数分解から求める	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。